

第30回 熊本県民アマチュアゴルフ選手権 Gシニア・レデイースの部 第1戦

開催日：2022年10月21日(金)

開催コース：中九州カントリークラブ

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2019年1月施行)と、この競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 競技終了地点
本競技は全ての結果がスコアカードや掲示板に掲載された時点をもって終了とする。

ローカルルール

1. 使用ティは、Gシニアの部はコンペマークティ、女子の部はピンクマークティとする。
2. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって表示する。
3. 修理地は青杭または白線をもって表示する。また線と杭が併用されている場合は、線がその限界を表示する。
4. レッドペナルティエリアは、赤杭にてその限界を標示する。
5. ティショットが、レッドペナルティに入ったと思われる場合は、暫定球を打つことができる。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、ジェネラルエリアの動かせない障害物とする。
また、その道路の一部とみなす。
7. コース内のヤード杭は動かせない障害物とする。
8. カート道路に球が止まっている場合は、救済措置をとらなければならない。この場合球のライだけでなく、スタンスや意図するスイング区域も含めて救済を受けなければならない。
9. バンカー内の流水あとに球が止まったときは、無罰でバンカー内にドロップすることができる。
救済ができない場合は、バンカー外でホールと球のあった地点を結ぶ後方線上にドロップし、一打罰でプレイできる。
10. 使用クラブの規格 セクション8ローカルルールひな型 G-1適合ドライバーヘッドリストを適用
11. 使用球の規格 セクション8ローカルルールひな型 G-3適合球リストを適用
12. ホールとホール間の練習禁止 セクション8ローカルルールひな型 1-2を適用
13. プレーの中断と再開
(1) プレーの中断については、ゴルフ規則5.7に従って処置すること。
(2) 通常のプレー中断:3回の連続するサイレンを繰り返して通報する。または本部より競技委員を通じ競技者に連絡する。
険悪な気象状況による即時中断:1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開:2回の短いサイレンを鳴らして通報する。
14. 荒天や日没等により、前半9ホールで競技が成立する場合がある。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
2. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(50球)を限度とする。
3. スタートの呼び出しは一切行わないので、競技者はスタート時間 5分前までにスターティングホールに待機する。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。尚、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課すこともある。
5. 9ホール終了後、プレーを遅らせなければクラブハウスに立ち入ることができる。
6. 9ホール終了後、指定練習グリーンにおいて、パッティングを行うことができる。
7. コース内での携帯電話・スマートフォンの使用を禁止する。(緊急時を除く)
8. 距離測定器の使用は認めるが、高低差表示及び音声ができないようにしておくこと。

競技委員長 山下 勇夫